名古屋市芸術創造センター

イベントスケジュール

2022 11月

開催日	催し物名	開催時間	問い合わせ先	入場料
3（木・祝）	名古屋市民ギターオーケストラ 第 25 回定期演奏会 チケ取扱	13:30～15:30	名古屋市民ギターオーケストラ（小林）052-775-8338	前売一般 2,500 円 学生 1,500 円 友の会 2,000 円（全自由席）
4（金）	犯罪被害者支援特別講演会 2022	13:30～15:30	愛知県被害者支援連絡協議会事務局 052-951-1611（内線 2935）	無料（全自由席）
12（土）	WINTER CONCERT 2022	17:30～20:00	NORIKO BALLET STUDIO （小川）090-8958-8978	前売 2,000 円 当日 2,500 円（全自由席）
13（日）		15:00～17:30		
15（火）	芹沢祥子プルミエール・コンサート 2022 ～ラグジュアリーな調べにのせて～	19:00～	（有）吹上文化サロン 052-733-0085	前売 6,000 円 当日 6,500 円（全自由席）
20（日）	2022 依田フラメンコスタジオ公演 ボレロ ～巡礼の民～ チケ取扱	14:00～	依田由利子フラメンコ舞踊団 052-783-5020	S 席 6,000 円 A 席 5,000 円（全指定席）
26（土）	ミュージカル 『カーテン・アップ Sarah Bernhardt 』	18:00～20:15	メリー・アーティスツ・カンパニー	5,000 円（全指定席）
27（日）		15:00～17:15		

チケ取扱 ・・・名古屋市芸術創造センター 劇場事務室にてチケット取扱い

☆催物は予告なく変更・中止となる場合がありますのでご了承ください。最新の情報は各主催者へお問い合わせください。
なお、主催者の都合により問い合わせ先等を掲載しない場合があります。
☆芸術創造センターの催し物案内やホール・リハーサル室・練習室・会議室等の空き状況はホームページでご覧いただけます。

（公財）名古屋市文化振興事業団［芸術創造センター］
〒461-0004 名古屋市東区葵一丁目３番２７号
TEL 052-931-1811 FAX 052-931-7145
地下鉄東山線「新栄町」駅 １番出口より 北へ徒歩３分
地下鉄桜通線「高岳」駅 ３番出口より 東へ徒歩５分

「友の会」会員募集中！ http://www.bunka758.or.jp/

名古屋市芸術創造センター

トキメキ通信

11 2022 月号

～芸術文化の創造拠点！あなたにトキメキを～

トピック

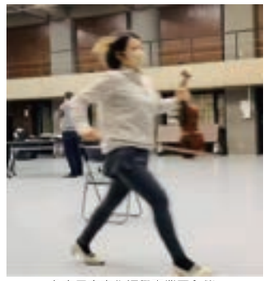
芸術アドバイザー ソプラノ歌手 やまもと かよ

イベントレポート ピアノ試弾会 「ひいてみよう スタインウェイ」

芸術創造センター 芸術アドバイザーのご紹介

私がこれまで演奏活動をしてきた中で感じた事や必要なスキルについてここに書きたいと思います。

中学生の時、合唱部にのめり込み、その時代に全国コンクールで上位の成績を残してきた経験が忘れられず、高校から音楽科へと進みました。発声、ソルフェージュ、音楽史、ピアノなどの基礎を学び、芸術大学声楽科へと進学後も更なる専門的な勉強をしました。



名古屋市文化振興事業団主催
『♡Stage Concert』リハーサル風景

大学を出ると22歳。いきなり社会に放り出されるのですが、プロとしてすぐ舞台に立てるかと言うとそんなに甘くはありません(勿論飛び抜けた才能の持ち主は既に世に出ています)。

大半の卒業生は「これからどうしよう」と悩み始めるのです。

特に声楽という分野はなかなか厳しいものがありました。私はその後オペラ研修所で学びながら一歩ずつ舞台活動を続けてきたのですが、まず何が欠けていたかというと演技力です。専門的に音楽を学んできたのに「演劇」を全く学んでこなかったからです。歌(声)を道具としてドラマをお客様に伝えなければならないのです。

名古屋二期会主催
オペラ『ちゃんちき』ラストシーン
@日本特殊陶業市民会館大ホール

この重要性は今もひしひしと感じています。「歌唱力」「芝居力」「ダンス力」これを総合的に学ぶ環境が整うときっとバランスの取れた舞台人が育つのではないかと考えています。

昨今ミュージカルに興味を持つ子達が増えています。小さい頃からダンス、歌、演劇を学んでいる子供達が沢山います。しかし私が育ってきた音楽科の環境では「演劇」を学ぶ機会がありませんでした。声楽や語学、楽器は学べたのですが、それに加えて演劇を学べたらもっと良かったと思っています。

DOTオペラ主催オペラ『アイーダ』巫女役　@ミューザ川崎シンフォニーホール

オペラの舞台に立ちたい若者達は声を磨き、語学力を高め、演技力も付けていく必要があります。

ミュージカルの舞台に立つ若者達も歌唱力、演技力、ダンス力を身に付ける必要があります。 ↗

ソプラノ歌手 やまもと かよ 氏

愛知県立芸術大学卒業。
第37回日演連推薦新人オーディション合格優秀賞受賞。
第21回芸術創造賞受賞。
オペラからミュージカルまで幅広いレパートリーを持つ。
名古屋音楽大学ミュージカルコース非常勤講師。東京二期会会員。
「クラシックとミュージカル歌唱の違い、声域の広げ方、呼吸法、舞台言語、など発声に関する質問をお気軽にご相談下さい!」

私は今、指導者としての役割を考えた時にそれぞれの分野の専門家達の門を叩いて総合的に学ぶ環境を若者達に与えていかなければならないと考えています。

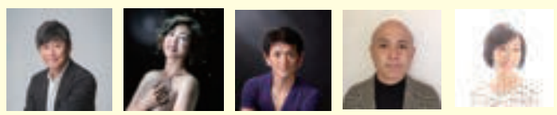
その専門家達がこの芸術創造センターアドバイザーとして名を連ねております。私達アドバイザーが夢を描いている方々の応援をしていきたいと思っています！

そしてその道具を携えてどんどん世界へと羽ばたいていって欲しいです！

芸術活動についての相談・質問をお寄せください。

Q.戯曲を上演したいのですが、著作権はどうすれば?
Q.自分の活動している方向性はこれでよいのか悩んでいる。
Q.台詞を覚えるのが苦手。コツのようなものはありますか。
Q.いま学んでいる芸術を将来の仕事にすべきか迷っている。
…などなど

名古屋市芸術創造センターの
芸術アドバイザーが質問等にお答えします。
メールに下記内容を入力し、
○相談タイトル・質問するアドバイザー名
○お名前　○年齢　○地域
○所属団体（任意）
○メールアドレス　○ご質問内容
→「送信」ボタンを押してください。
相談に関する料金はかかりません。
皆様のご利用、お待ちしております！



左から、佃典彦氏(劇作家、演出家、俳優)、やまもとかよ氏(ソプラノ歌手)、
大寺資二氏(バレエダンサー)、逆瀬川浩氏(舞台監督)、
梶田美香氏(名古屋芸術大学教授)

Coming soon 演劇情報

※注目の演劇を、担当者の独断と主観でお送りします※

『不思議の国のアリス』

【原作】ルイス・キャロル　【演出・構成・潤色】天野天街

2022年11月19日（土）・11月20日（日）
知多市勤労文化会館つつじホール

ルイス・キャロルと天野天街、二人の鬼才が知多市で激突します。
脚本は、鹿目由紀さんを統括に、ほか７人での共同執筆。
出演は４１人。想像してもし切れない、すごい舞台になりそうです。

芸創センター Friendミュージアム

公益財団法人 横山美術館

ヤマザキ マザック美術館 THE YAMAZAKI MAZAK MUSEUM OF ART

古川美術館 FURUKAWA Art Museum 公益財団法人 古川知足会

文化のみち二葉館【名古屋市旧川上貞奴邸】

トキメキ通信持参で、古川美術館・爲三郎記念館共通入館料200円引。ヤマザキマザック美術館は入館料100円引(5名まで)。

定期コラム

Fascinating Ballet ～バレエの魅力～

バレエの公演を鑑賞するとき、皆さんはどの席で鑑賞したいと思うでしょうか？

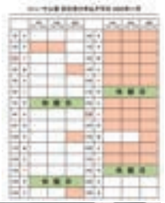
金額が需要を示すのであれば、1階席、それもできるだけダンサーの顔が見える舞台に近い席というのが人気な席であるといえますね。

ただ、今回オススメしたいのは舞台から離れた席からの鑑賞です。

白鳥の湖やジゼルなど、数々のバレエ作品を鑑賞していると、コール・ド・バレエと呼ばれる数十人のダンサーが1つの舞台で一斉に踊る場面に出会います。舞台上、主役が中央で踊るなか、舞台端に手前から奥まで並ぶ同じ衣裳を着たダンサーを見たことはありませんか？大雑把な解釈にはなりますが、あのダンサーたちこそコール・ド・バレエの集団です。ずーっと立ち膝で座っていたり手を上にあげたままポーズをとって止まっていたり…。あまり注目されない役回りですが、コール・ド・バレエも1つの重要な物語の語り部です。

私が舞台から離れた席での鑑賞をオススメするのは、練習の末、タイミング・ポジションそして踊りそのものまで、息の合った動きを踊るコール・ド・バレエを観劇していただきたいからです。バレエをはじめとする舞踊公演の鑑賞では、舞台中央で踊るダンサーに目が行きがちですが、息の合った踊りを個性を出すことなく踊るコール・ド・バレエにも是非注目してみてください。なるべく離れた席で鑑賞すると、舞台の隅から隅まで見渡せるため、舞台全体を使った集合体が生み出す芸術やその美しさを体感していただけると思います。

芸術創造センター SNSのご案内

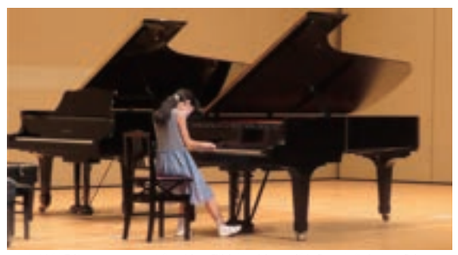


Facebook、Twitter、Instagramで、随時情報発信中です。ぜひ、ご活用ください！

ピアノ試弾会　ひいてみようスタインウェイ

世界三大ピアノのひとつ、スタインウェイを心ゆくまで弾ける試弾会。
例年のご好評にこたえて、今年も開催しました。

おひとりでゆっくり弾きこまれる方、ご家族や友人とで楽しく弾かれる方など、今年も9組の皆さんにご参加いただきました。



今年は特別にYAMAHAのピアノとの弾き比べも。…どちらの音色も素晴らしい!!

参加者からの声

「本物のグランドピアノに触れる機会を作っていただくことができて大変ありがたいです。」
「とてもすてきな音で　自分がうまくなったような錯覚をおこしてしまいました」
「響きがよかった。ホールで弾けて気持ちよかった。」
「すごくよかったです。またやってください。録音CDまでありがとうございました。みんな親切でした。」
「ピアノは上手ではありませんが、一流のピアノをさわらせていただけるだけで、とてもうれしいです。」
「受付も丁寧で親切でした。ピアノも２台あり、最後にCDまでもらい、とても快適でした。」

早川館長の今日この頃　人前での演奏に慣れる「ゆるーい」イベント

上記の記事にもありますように、芸創センターでは「ひいてみようスタインウェイ」というイベントを開催しました。

この企画は、芸術創造センターのホールを約1時間貸し切りにしてスタインウェイを思う存分弾いていただくというものです。

ピアノを弾くイベントとしては、これとはまた違った趣旨の「空港ピアノ」や「駅ピアノ」のようなテレビ番組も人気です。番組を見ると一見、誰も気にしていない状況でのんびりピアノを弾いているようにも見えますが、これらは実際にはギャラリー席が設置されて多くの人で埋まっていたり、順番待ちの列ができていることも多々あるそうです。

人前で弾くのは、独りで弾くのとはまったくの別物で、テレビクルーやギャラリーがいる状況では、あがってしまって全く実力を出せない方もいらっしゃるそうで、同じような経験を、ギターなどの楽器を買いに行ったときにされた方もいらっしゃるのではないでしょうか。

店内で気に入ったギターがあったとき、店員さんに「弾いてみますか？」と聞かれ、店員さんがチューニング後の試し弾きで壮絶にカッコいいフレーズ演奏を披露されたあとに「どーぞ」って渡された時も、急にほかの店員さんやお客さんの視線も気になってやりにくいものです。（アンプの音量もまたデカイ…）。　それでも、いつも自宅で独りで弾いていると、なんとなくどこかで披露したくなる気持ちは当然あるもので、このように街中に置いてあるピアノで演奏できる"ゆるーい"イベントは、人前で演奏する経験の第一段階として考えれば、なかなか良いものではないかと考える今日この頃です。